

令和7年度高砂市成年後見制度地域連携ネットワーク協議会（第1回）議事録【概要】

日時 令和7年5月28日（水）午後2時～午後3時30分

場所 高砂市福祉総合相談センター2階会議室

-
- 1 開 会
 - 2 協議事項
（1）高砂市成年後見制度利用促進基本計画の進捗状況について
 - 3 報告事項
（1）各機関からの報告事項について
 - 4 その他
 - 5 閉 会
-

協議事項（1）高砂市成年後見制度利用促進基本計画の進捗状況について

○委員（権利擁護センターぱあとなあ兵庫）

令和5年度と比較して、市長申し立て件数と報酬助成は増加しているのか。

○事務局（市）

令和5年度の報酬助成件数は、11件 2,048,698円、令和6年度は、17件 3,197,589円で増えている。市長申し立て件数は、令和5年度が7件で令和6年度が5件と減っている。

○会長（成年後見センター・リーガルサポート兵庫支部）

重層的支援体制整備事業について、すでに対応した実績はあるのか。

実績があるのなら差し障りのない範囲でどのような相談があったのか教えてほしい。

○事務局（市）

現在2件ある。2件とも複合的な課題があるケースで、いわゆる8050問題、ゴミ屋敷のケースとなっている。また介護問題だけではなく引きこもりの問題も含んでいる。

○会長（成年後見センター・リーガルサポート兵庫支部）

アウトリーチでの対応は市役所が行っているのか。

○事務局（市）

市に配置している相談員を中心に地域包括支援センター等にも協力をいただき対応している。

○副会長（兵庫県弁護士会）

利用促進基本計画の進捗状況について、令和6年度の取り組み結果を受けての令和7年度の取り組み予定になっていると思うが、取り組み結果について市として分析をしたのか。

○委員（市）

令和5年度と令和6年度の相談件数等の実績から令和6年度の成年後見センターの設置によりどのくらい相談が増えたのか、今後、市としてどのような広報、啓発活動が必要なのか分析を実施している。次のステップとして権利擁護の課題等があるが、まずは制度を市民に知っていただくことで利用促進に繋げていきたい。

○副会長（兵庫県弁護士会）

令和6年度の分析をするにあたり本来必要であったもので、できていないものなどについて洗い出しはできているのか。

○事務局（市）

市が実施主体となっている部分については、引き続き取り組みを続ける。権利擁護センターへの移行については、近隣市町の状況を見ながら検討していく。

○副会長（兵庫県弁護士会）

市の新任職員研修について、成年後見制度の基礎知識の研修は必要なのか。

○事務局（市）

福祉分野以外の職員の中には成年後見制度という言葉も知らない職員がいる。新たに入庁してくる職員が配属された部署で窓口対応をする際、後見人さんとの関わりが円滑にできるよう成年後見制度を知っておく必要がある。また今後、重層的支援体制整備事業への取り組みもあるので研修を継続していきたい。

○委員（市）

市の窓口で成年後見人さんが来られるのは福祉分野だけではないので、全庁的に成年後見制度について知っておく、広く周知しておく必要があるという考えで実施している。

○副会長（兵庫県弁護士会）

後見人交流会に関して、成年後見支援センターにおいて市内の後見人の声を拾う仕組みはあるのか。

○委員（成年後見支援センター）

直接、後見人から声を聴く仕組み、手段はもっていない。後見人交流会の開催について、令和6年度に三木市等に聞き取り調査をしたが親族後見人等に対して直接呼びかけるすべがなく、参加者も少ない状況だと聞いている。高砂市においては、検討会議やチーム会議、相談会などを活用するとともに専門職からも助言をいただき対応したい。

○会長（成年後見センター・リーガルサポート兵庫支部）

家庭裁判所に寄せられる申立てや相談について、裁判所から成年後見支援センターへ繋ぐ仕組みができれば良いがどうか。

○オブザーバー（家庭裁判所）

お互いそういう関係性ができれば良いと思うが、個人情報提供をする仕組みが確立されていないので現状では難しい。

協議事項（２）各機関の取り組み状況について

○会長（権利擁護センターぱあとなあ兵庫）

介護支援専門員協会の業務類型について資料に記載があるが、この部分はケアマネとしてできる業務なのか。

○委員（介護支援専門員協会高砂支部）

②から④は、本来のケアマネ業務ではないものをあげている。

○委員（権利擁護センターぱあとなあ兵庫）

これらはケアマネ業務に含まれないが、ケアマネがやらざるを得ない場合があるのが実情で対応に苦慮している。

○委員（地域包括支援センター）

地域包括支援センターがケアマネ支援として実施する場合、預貯金の引き出しなどは本人同席の元で行っている。また、委任状をとるなどして対応しているが、ケアマネが一番困っている部分だと思う。

○委員（民生委員）

民生委員にもお金に関する相談があるが対応に困っている。地域包括支援センターやケアマネさんと協力してなんとか対応している。

協議事項（３）その他について

令和7年度第2回ネットワーク協議会を10月2日（木）14時から、第3回ネットワーク協議会を令和8年2月4日（水）14時から開催する。